

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

10

2024/October
No.235

美しく輝く 里山共生都市

帝 国
新 定 公 園
峡 園



至学館大学連携事業「ゼミナール庄原合宿」

8月26日～28日、至学館大学の准教授や学生が本市を訪問し、ゼミ合宿を行いました。
(関連記事：裏表紙)



(藤本農園)

地域住民や子どもたちと交流



(東城放課後児童クラブ)



(熊野神社)

本市の名所や観光スポットなどを訪問



(雄橋)

こうすりゃ〜ええ農 vol.87

Agricultural news

このコーナーは、
営農指導員から、農業のちょっと
したコツを、お知らせします。

季節の変わり目である10月は、
気候が大きく変動しやすい月で
す。野菜を健やかに育てるため
は、かん水（水やり）が非常に重
要です。この時期に生育している
野菜は、適切な水分を与えること
で順調に成長します。日の短さや
気温の変化に応じた、かん水の
コツを身に付けることで、新鮮で
おいしい野菜を収穫できます。

成長段階に応じたかん水

植物にとって水は命の源です
で、与え方には大きな注意が必要
です。かん水の頻度や量は、成長
段階によって変わるため、それぞ
れの段階で適切な量を理解し、野
菜の状態を確認しながら行いま
しょう。苗の時期には水分を多く
必要としますが、根が張る成長期
には水の与え過ぎが根腐れの原因
になりますので、注意が必要です。
また、季節や気温の影響も無視
できません。施設内（ハウス）で
は乾燥しがちなため、かん水のタ
イミングが早まることもありま
す。野菜の種類や環境に合わせた
かん水を心掛け、野菜が最良の状
態で成長できるよう配慮しまし
う。

野菜作りの ワンポイントアドバイス

営農指導員 若山 譲



口和町でカフェを営んでいる
富 由香さん

庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしの
ストーリーをシリーズで紹介しています。
今回は、口和町でカフェを経営されている富さんにお
話を伺いました。

自治定住課自治定住係 ☎0824・73・1209

Uターンした経緯

私は口和町で生まれ、大学
への進学を機に関西に住み始
めました。
大学卒業後は、関西に就職
していましたが、その後、妹
と一緒にカフェを始めようと
いう話になり、関西や中国地
方で物件を探していたので
が、良い物件がなかったため、
妹と話すうちに一旦口和町に
帰ることにしました。

口和町で暮らす

カフェでは地元の食材を

日中と夜間のかん水の違い

日中と夜間では、気温や湿度に
大きな差があるため、野菜のかん
水もそれに応じた注意点がありま
す。

日中は太陽光による蒸散が激し
く、水分が早く失われるため、か
ん水は朝早くに行いましょう。
一方、夜間は蒸発しにくく、水
分が土に長くとまるため、かん水
は控え目にしましょう。

また、昼夜の温度差が激しい時
は、野菜にとってストレスになる
ため、土の状態をよく観察し、過
剰なかん水は避けることが大切で
す。適量の水を、野菜の成長に合
わせてあげることが、実り豊かな
収穫への秘訣になります。

土の湿り気をチェックする方法

土の湿り気をチェックすること
は、かん水で最も重要な要素で
す。土の表面だけではなく、指を
土に差し込んで、深さ5cm程度の
地点で土の湿り気を確認しまし
う。土の表面は乾いていても、中
は湿っている場合があります。表
面だけに惑わされず、定期的に土
の深部の状態をチェックすること
が肝心です。

この方法によって、野菜が必要
とする水分を正確に把握し、最適
なかん水を行うことができます。

なごみま★ ロジック



父母より：笑ったり泣
いたり毎日大忙しな、
なあちゃん。いつも癒
やしをありがとう。

宮本 和美ちゃん（東本町）
R5年8月24日生まれ

使ったランチやスイーツを提
供しています。地域の皆さん
も良く利用してくれていま
す。

また、カフェを活用し、地
域貢献もしていこうと思っ
ています。

私の父はカフェの隣でフ
リースクールを経営してい
るので、その生徒の社会に出
る前の自立支援の場や、女性の
社会復帰などの女性支援の場
として、カフェを活用してい
こうと考えています。

口和町の好きなところ

口和町の好きなところは、
地域のひと気軽にコミュニ
ケーションを取れることで
す。料理に関しても農業に関
しても地域のひとに聞くのが一

花作りの ワンポイントアドバイス

営農指導員 永興 啓

1 新テッポウユリの栽培

今回の本市のように比較的低温
な気候でも栽培可能な品目とし
て、草花では新テッポウユリ、枝
物花木ではサクラとモモを紹介し
ます。

このユリは①生育が早い②草勢
が強い③品質がテッポウユリに比
べても劣らず良好であるという、
3つの特徴があります。
生育が早いので、晩秋に播種（種
まき）して翌年の7〜9月頃に開
花・出荷ができます。

さらに初年に1回切り花を行っ
た後、次年もその球根を利用して
切り花ができるため、球根類とし
ては種苗費を抑えることができます
という経営的な特徴もあります。

播種は、11月にハウス内の播種
床へ散播するか、プラグトレーに
播きます。

定植（苗の植え付け）は遅霜の
恐れがなくなった5月上旬に行い
ます。連作障害を防ぐため、3年
ごとに圃場を替えるようにしま
しょう。

圃場には定植の約20日前に苦土
石灰と基肥を施用して畝を作っ
ておきます。

今後の生活

私はここでカフェを続けな
がら地域の活性化に取り組ん
でいきたいです。

私と同じように地域の活性
化に取り組む人が増えてくれ
ればいいと思います。

また、田舎暮らしに憧れる
人たちの参考になるような情
報を発信していきたいです。

2 枝物花木の栽培

生育は旺盛ですが、他のユリ類
と同様に葉枯病に弱いので、定
期的な予防防除が必要です。

多くの労力や栽培経費を必要と
せず、遊休地を活用できる花きと
して代表的なものがサクラとモモ
になります。

苗を植え付けてから3〜4年ほ
ど株養成しないと切り枝として出
荷できませんが、一度植え付け
ると10年以上据え置きで切り枝がで
きる省力的な花きです。

秋植えは11月頃、春植えは3月
頃に苗を植え付けます。

肥料は多く必要としませんが、
施用する場合は鶏糞を年に2回く
らい撒きます。



▲新テッポウユリ

問い合わせ

農業振興課農業振興係
☎0824・73・1131

お子さんの写真を
載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集
しています。写真（データも可）
に、名前（ふりがな）・生年月日・
性別・連絡先・お子さんへのメッ
セージを添えて、行政管理課また
は各支所総務室まで申し込んでく
ださい。郵送、メール(koho@city.
shobara.lg.jp)でも受け付けます。

令和6年度 市政懇談会

行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159



市が行う施策や事業に対し、市民の皆さんから意見を伺う市政懇談会を市内9会場で開催しました。
今回の市政懇談会は、各自治振興区の役員を中心に、役員以外の市民の皆さんを含め、多くの人に参加をしていただきました。
参加者の皆さんには、貴重な意見をいただき、ありがとうございました。皆さんから寄せられた提案や意見などは、今後の施策に生かしていきます。

懇談のテーマ・概要

今回の市政懇談会は、市が設定した「安心して住み続けられるまちづくりに向けて」庄原いちばんづくりの取り組み」をテーマに行いました。
懇談会では、庄原いちばんづくりの概要や、これまでの取り組み実績・成果、本市の人口動態、そしてテーマに掲げている、安心して住み続けられるまちづくりに向けた市の考えを説明し、その後、意見交換を行いました。
また意見交換終了後には、JR芸備線を取り巻く現状や、JR芸備線・木次線の利用状況、鉄道ネットワークの重要性について、市民の皆さんへ情報提供を行いました。

参加者からの質問・意見

市政懇談会で寄せられた質問・意見を抜粋してお知らせします。

Q 有害鳥獣対策として、デジタル技術を活用することだが、全国的にどのような事例があるのか。

A 箱わななどにセンサーを取り付け、イノシシなどの捕獲情報をスマートフォンなどに通知するものがあります。

また、ドローンを活用して、イノシシを見つけたら、追い出して捕獲したりする仕組みなどもあります。
本市でも、こうしたデジタル技術の

の情報を収集し、活用の検討を行い、有害鳥獣の対策に取り組んでまいりたいと考えています。

Q 庄原産材の活用推進は、大変良い事業であるが、山林の整備や人材育成などに森林環境贈与税などをどのように活用されるのか。

A 豊富な森林資源を守り、育て、活用する「儲かる循環型林業」の実現のため、製材工場での庄原産材の利用、植栽から保育までの山主負担の大幅な軽減、林業学校への就学支援などに活用することとしています。

Q 庄原産米のブランドづくりについて、具体的にどのような取り組みをしているのか。

A 特色ある庄原産ブランド米の生産を進めるために組織された協議会の活動を支援するとともに、広告宣伝や販売促進などに協力して取り組むことで、ブランドづくりを推進しています。

Q コンパクト・プラス・ネットワークはどのようなものなのか。

A 国が2050年を見据えた国土づくりの理念や考え方を示したもので、市民の利便性の向上を目的に、医療・福祉・商業などの生活サービス施設を集約し、公共交通などで、各拠点や施設をつなぐまちづくりの考え方は、

最後に

市政懇談会の最後に、木山耕三市長は次のとおりまとめました。

今回の市政懇談会では、昨年度に引き続き、本市のまちづくりや人口減少の問題について、懇談をさせていただきました。人口減少が進む中、本市では、若い世代の転出率が高く、地域や企業などでは、担い手確保に苦慮されている現状があります。そうした中、本年度、庄原いちばんづくり留学を開始し、若者を直接呼び込む事業を実施しています。今後もこの取り組みを充実していきます。

また、今回情報提供をさせていただきましたJR芸備線については、大変危機感を持っています。

本市には、4つの高校があり、多くの学生がJR芸備線を利用してしまふと、高校生の通学の手段を奪ってしまうこととなります。そうなると思いの高校を選ぶ子どもたちも増えると思ひますし、その影響により、市内の学校の存続や事業所の働き手の確保、地域の活力にも大きな損失を与えることにつながると思っています。

そういったことにならないように、国や県にしっかりと訴え、JR芸備線を守っていきます。市民の皆さんにも、しっかりとJR芸備線に乗りしていただき、一緒に利用促進ができればと思いますので、ご協力をお願いします。

Q コンパクト・プラス・ネットワークには、「各拠点に容易にアクセスできるまちづくり」と書いてある。10年後のことを今から考えなければいけないといわれたが、他地域へのアクセスは本当に保障できるのか。

A 持続可能で、効率的な地域公共交通を実現していくために、令和3年に地域公共交通計画を策定しています。

また各自治振興区や地域交通の関係者と、地域別の交通課題について意見を聞き、地域ごとの実施計画も策定しています。今後も将来に渡って、持続可能な地域公共交通を実現していくために、地域や関係者と協力し、取り組んでいきます。

Q 三次市では、JR芸備線について高校生の意見を聴取する機会をつくったと報道されていたが、庄原市でも実施してはどうか。

A JR芸備線を利用しての高校生などの意見を参考に、対応策を検討したいと考えており、本市でも、実施をする予定です。

Q 公営住宅などが老朽化している。住宅には高齢者の一人暮らしも多く、近年の自然災害にも不安を感じている。住宅の改修などの計画はあるのか。

A 市は、公営住宅等長寿命化計画を策定し、老朽化した住宅の建



Q 庄原市は他県と接する地域も多く、災害が発生した際は、他県への避難が安全な場合もあると考えられる。市域を超えた避難に対する他市、他県との調整はどうなっているのか。

A 県内各市町は、協定を締結しており、相互支援を行うこととしています。他県についても県を通じて調整をしており、協力体制をとることとしています。

Q 県立広島大学の学生が、無料の塾や学生独自の大学説明会など、特色ある活動をしている。市は、学生に寄り添って支援をしてあげてほしい。

A コロナ禍により、県立広島大学との関係が困難となっていました。したが、本年度から連携を強化するよう取り組みを始めています。定期的に学生と意見交換を重ねており、学生が活躍できる支援の検討を進めていきたいと考えています。

Q 子どもたちと多世代の集いの場の整備とあるが、どのような計画なのか。

A 上野総合公園内に、新たな遊具や日陰で休むことができる施設を整備する予定です。周辺には、ラフォーレ庄原やゆめさくらもあるのですが、そうした施設との相乗効果を発揮できるように計画を進めています。

Q 地域では、子どもの郷土愛を醸成するため、さまざまな取り組みを実施している。郷土愛を育てることで、定住やUターンにつながると考えるが、教育委員会の考えはどうか。

A 各地域で特色のある活動をされていることに感謝しています。また各学校では、地域の協力を得て、総合的な学習の時間などに、郷土愛を育む取り組みを実施しています。教育委員会としては、これらの活動を通じて、その学びや体験が将来の原動力となり、故郷思いの心を育み、故郷に帰ってくるにつなげていくものと考えています。

庄原DMOの活動を紹介 一緒に庄原市の魅力を発掘・発信して、

庄原観光推進機構（庄原 DMO）
☎0824 - 75 - 0173
商工観光課観光振興係
☎0824 - 73 - 1179

本市の観光を盛り上げていくため、一般社団法人庄原観光推進機構（庄原 DMO）では、市民が楽しむ観光まちづくりに取り組んでいます。

今回は、SNS での情報発信や、現在開催中で好評を得ている「ローカルガイドツアー」を体験した参加者の声、今後予定している企画などをご紹介します。市民の皆さんも、お気軽にご参加ください。

庄原DMOとは

地方創生を推進し、地域の持続的な発展を図るために設立された観光まちづくり法人です。

本市をはじめ、商工団体、自治組織、金融機関、観光関係事業者などが参画しており、市の観光振興の中核を担っています。

本市の魅力発信や特産品をお届け



公式観光サイト「庄原観光ナビ」

本市の魅力を発信する公式観光情報サイト。グルメや観光スポット、イベント情報など、旬の情報を発信しています。



※その他、X（旧 Twitter）などでも情報を発信しています。



里山・庄原 SELECT SHOP

庄原産品を生産者から直接お届けする「産地直送」のオンラインショップです。旬の食材の取り寄せ、贈り物にオススメです。



インスタグラム

本市の一押し情報や旬の話題、グルメ・スイーツ情報、美しい里山の風景、庄原 DMO スタッフの日常を発信しています。



庄原DMOと一緒に情報を発信をしてくれる「庄原旅編集部」メンバーを募集しています



募集の詳しい内容・応募方法は、庄原観光ナビ内の「庄原旅編集部」メンバー募集ページをご確認ください。



本市の旬な話題や最新情報、定番スポット、人気グルメ、知られざる魅力を体感し、広く発信する編集部です。

■活動内容

メンバーそれぞれが思う本市の魅力について、取材・撮影をし、記事の作成をしていただきます。

また、月に1回程度の企画・編集会議に参加していただき、取材内容やスケジュールの確認、こんな企画をしてみたいなどを、メンバー全員と話し合います。

■こんな人は大歓迎

- 本市が好きで、独自の視点と表現で記事を作成できる人
- 写真を撮る、文章を書くのが好きな人
- 個人のブログや SNS など継続的に情報発信をしている人、または情報発信が好きな人

楽しみませんか？

ローカルガイドツアー ～実はすごい！本市の魅力を体感～

市民がガイドとなり、地域のオススを楽しく、気軽な雰囲気案内するツアーを、7月から毎月開催しています。

自然を楽しむアウトドアアクティビティや、食の魅力に迫るフードツーリズムなど、たくさんの人が参加してくださいました。

参加者からは「こんなに楽しいとは思わなかった」「庄原市って意外と良いところいっぱいあるね」「ぜひ、友人を誘ってまた来たい」など、たくさんの感想が寄せられています。地元においても、意外と体験していない本市の魅力。今後もまだまだ楽しい企画が続きます。

ぜひ、お気軽にご参加ください。



●ローカルガイドツアー 参加者の声



ラフティング、最高＆大満足でした！実際に体験すると、思っていた以上に川の流れの速さを実感でき、とても楽しかったです。次は市外の友人・知人を誘ってまた体験しようと思いました。



庄原でリバーウォークが楽しめることはなんとなく知っている程度だったので、この機会に初めて参加してみました。とにかく水がとてもきれい！淹つばヘダイブして、童心に帰ることができた体験でした。



初心者の人でも大歓迎ということで、友人と一緒に参加しました。みんなと一緒に歩きながら植物や木の種類、見分け方を教えていただき、とても勉強になりました！次は私が案内役をしようと思います！

●今後のスケジュール

とき	ツアー名	内容
11月20日(水)	帝釈峡フットパス	「日本のグランドキャニオン」と呼ばれる花面公園で、絶景を満喫しながら、散策を楽しめます。
12月3日(火)	庄原酒蔵めぐり	市内の酒蔵を巡り、丹精込めて仕上げた酒づくりのこだわりや特徴を学べます。
1月18日(土)	庄原サウナ講座	サウナの入り方や庄原のサウナ事情を学んだ後、実際にサウナを体験します。
1月22日(水)	スノーシューハイク	スノーシューを履き、雪山で登山を体験できます。雪山登山のコツや壮大な景色を見ることができます。
3月1日(土)	E-バイク歴史探訪	電動アシストサイクル(E-バイク)を活用し、庄原地域の町中を散策しながら、地域の歴史を学べます。

のローカルガイドツアーへ申し込みはこちらへ



9月1日(日)から10月31日(木)までは 「行政相談月間」です

本年度から、毎年9月と10月の2カ月間が行政相談月間と定められました。

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、行政(国・県・市)について「こんなことで困っている」「こうしてほしい」「相談先や制度が分からない」などの相談に応じる制度です。

- 例)
- 道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
 - 困りごとがあるけど、どこに相談していいかわからない
 - 行政の手続きがよくわからない



庄原市では、総務大臣から委嘱を受けた7人の行政相談委員が相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

私たち
行政相談委員が
ご相談を
お受けします！

- ① 自宅電話番号
- ② 10月以降の定例相談日
- ③ 定例相談場所



【地域】
庄原
三吉 和宏

- ① 0824-72-4837
- ② 毎月第3木曜日
(令和7年3月のみ3月21日(金))
13時～15時
- ③ 庄原市ふれあいセンター
☎0824-72-7120



【地域】
西城
木山 輝雄

- ① 0824-82-2869
- ② 10月17日・12月19日・2月20日
13時30分～15時30分
- ③ 西城自治振興センター
☎0824-82-2175



【地域】
東城
岩本 光雄

- ① 08477-5-0422
- ② 10月17日・11月21日・12月19日・1月16日・3月19日
13時30分～15時30分
- ③ 東城支所
☎08477-2-5121



【地域】
口和
小笠原圭二

- ① 0824-87-2304
- ② 11月22日・1月24日・3月28日
9時30分～11時30分
- ③ 口和保健福祉センター
☎0824-89-2320



【地域】
高野
井上 清憲

- ① 0824-86-2732
- ② 12月10日・2月18日
13時～15時
- ③ 高野支所
☎0824-86-2115



【地域】
比和
若林 隆志

- ① 0824-74-6838
- ② 12月3日・2月4日
13時30分～15時30分
- ③ 比和自治振興センター
☎0824-85-2600



【地域】
総領
春田 正治

- ① 0824-88-2303
- ② 毎月第2水曜日
9時～11時
- ③ 総領保健福祉センター
☎0824-88-3063

※都合により、日程を変更する場合があります。
※定例相談日以外にも相談できます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

総務省行政相談センター きくみ広島(中国四国管区行政評価局)
広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-222-1100



県立広島大学と共に歩む地域づくり

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

市と県立広島大学(以下 県大)は、平成元年の広島県立大学開学を契機に、平成18年の「包括的連携・協力に関する協定」の締結などを通じて、長年にわたり地域や市民とのつながりを築いてきました。現在、市では県大と連携して、学生の地域活動への参加や地域課題の解決による地域活性化の取り組みを進めています。今回は、本年度の県大の活動や学生が地域で活躍している姿を紹介します。

県大庄原キャンパスや学生の活動を紹介
大学と地域をつなぐ連携拠点
「サテライトラボ」の開設

8月1日に県大庄原キャンパスが国営備北丘陵公園北入口エリア里山の駅庄原ふらりに「サテライトラボ」を開設しました。

同施設では、顕微鏡やレーザー加工装置の科学体験を行うことができるほか、新たな機能も順次導入を検討しています。

開放日には、誰でも自由に入場できますので、日時を確認の上、ぜひお越しください。



サテライトラボの開設日などは、こちらをご覧ください。



高校生が庄原キャンパスを見学
「オープンキャンパス」の開催

8月8日に県大庄原キャンパスで、高校生や保護者を対象に大学の特徴や雰囲気を知ってもらうためのオープンキャンパスが開催されました。

参加者は、さまざまな大学施設を見学・体験し、庄原キャンパスの魅力を体感していました。

当日は、地域の団体や市も出展を行い、来場者に本市が誇る食の魅力や観光地、庄原ファンクラブの取り組みをPRしました。

コレクトキャンパス大学合同説明会

8月16日、県大庄原キャンパスの学生が中心となり、庄原市民会館で「コレクトキャンパス大学合同説明会」を開催し、多くの高校生と保護者が参加しました。この説明会は、大学のオープンキャンパスに参加したいが、距離的な問題などで参加しづらい県北の高校生のために、県内外8大学の現役大学生が本市に集まり、「大学入試制度」や「入学後のキャンパスライフ」について、直接伝える場として開催されたものです。

当日は、大学ごとにブースを設置し、大学生がそれぞれの目線で大学の説明を行いました。

参加した高校生は「とても参考になった」「入試や大学生活を具体的にイメージすることができた」と話しました。



県大のホームページはこちら



お知らせ

県大庄原キャンパス
大学祭「第35回白楊祭」

県大庄原キャンパス大学祭「白楊祭」が、10月26日(土)・27日(日)に開催されます。さまざまなイベントや模擬店などが多数出展予定で、市もPRブースの出展を行います。お誘い合わせの上、ぜひお越しください。



▲昨年度の白楊祭



県大庄原キャンパスと地域をつなぐ
「庄原地域連携センター」

庄原地域連携センターでは、市との連携や産官学の情報発信、公開講座の実施など、市や地域、県大をつなぐ、さまざまな取り組みを行っています。県大の教育・研究活動とその連携によって地域に貢献できるよう努めています。詳しい活動は、県大ホームページをご確認ください。



庄原地域
連携センター長
橋本 温教授

2024年度

全国統一防火標語

守りたい
未来があるから
火の用心

秋の全国火災予防運動が始まります！

秋の全国火災予防運動が11月9日から15日までの一週間、全国各地で実施されます。この運動は、火災の起こりやすい時季を迎えるに当たり、一人一人に火災予防を意識してもらうことを目的としています。この運動を契機に、防火意識を高めましょう。

Live119映像伝送システム

Live119は、119番通報時に口頭では伝えきれない現場状況を、スマートフォンで撮影し、消防へ伝えるサービスです。通報現場の撮影をお願いすることがありますので、ご協力ください。

使用方法

1 消防指令員が通報者に対し、Live119の映像伝送の協力を依頼します。

2 了承いただく、消防指令員が通報者の電話番号宛にショートメッセージを送信します。

3 メッセージを受け取ったら、記載されたURLをタップします。

4 ウェブブラウザからLive119が起動します。

5 撮影前の注意事項を確認します。問題なければ承諾いただきます。

6 Live119では、マイクやカメラ、位置情報を使用します。

7 開始ボタンをタップして撮影を開始します。

8 撮影している映像は、消防指令員へ伝送されます。現場の状況を映像で確認します。

お墓に関するQ & A

～よくある質問を紹介します～

市民生活課市民生活係☎0824-73-1154

Q

自分の土地であれば、どこでも建てることができますか？

A

墓地は、先祖を供養するための大事な施設です。清掃や草刈りが出来ず、草木に囲まれてしまったり、墓参りをする人がいなくなったりして無縁墓になってしまうと、周辺の住環境が悪化するため、長期にわたって管理していく必要があります。大切なお墓のために、正しく手続きをしましょう。

Q

お墓を建てるには、どうしたらいいですか？

A

市へ申請してください。書類と現地を確認した上で、許可証を発行します。なお、お墓を建てることのできる場所は、自分が所有する土地だけです。

Q

お墓を新しく建てるのではなく、今ある墓石を自分の土地に持っていきたいのですが、どうしたらいいですか？

A

既存の墓石を移動する場合でも、今まで墓地ではなかった場所に設置するのであれば、市へ申請が必要です。

Q

お墓が安定して設置できる場所など、基準に適合する必要があります。また周囲100メートルの住民に、お墓を設置することをお知らせする必要があります。

A

お墓は建てないのですが、遺骨だけ別のお墓や納骨堂に移動したい場合は、どうしたらいいですか？

Q

お墓は建てないのですが、遺骨を別のお墓や納骨堂に移す場合は、改葬の申請が必要です。「先祖の墓を勝手に移動された」というトラブルを避けるため、事前に親族としっかり話し合います。

Q

土葬骨を改葬することはできますか？

A

法律により、土葬骨の改葬はできません。ただし、納骨先が焼骨しか受け入れできない場合、火葬をする必要があります。土葬骨の状態にもよるので、市民生活課にご相談ください。

フリー乗降を使ってバスに乗ってみよう

地域交通課地域交通係 ☎0824-73-1156

市内で運行するバスの一部区間で利用可能な「フリー乗降」を、皆さんはご存知でしょうか。買い物や通院、通勤・通学など、日常生活でバスを利用する機会はたくさんありますが、フリー乗降を利用すれば、もっと便利にバスを使えます！

フリー乗降区間とは

バス路線上のフリー乗降区間限定で利用できるサービスです。フリー乗降区間であれば、任意の安全な場所で乗降ができ、自宅から停留所まで遠くても、最寄りの路線上で乗降ができます。運賃は、乗降する区間の外側の停留所間の金額となります。

料金の考え方

フリー乗降の利用方法

▼降り方

バス路線上の運転手から見えやすい安全な場所で待機し、バスが見えたら手を挙げてください。

▼降り方

降りる場所を運転手に口頭で伝え、降車時に運賃を支払ってください。

▼注意点

・事故防止のため、曲がり角や駐停車禁止の場所、その他運転手が危険と判断した場所では、停車できないことが

各地域のフリー乗降区間

フリー乗降区間があるのは、次の路線の一部になります。市営バスなどの路線図や時刻表は市ホームページに掲載しています。

(庄原地域)

高門線の一部区間
 (西城地域)
 油木線、上尺田線、馬酔線、大戸・本谷線、道後山線、小奴可西城線の一部区間
 (東城地域)
 小奴可線、日野原線、保田線、始終線の東城市街地区域以外
 (口和地域)
 定時定路線乗合タクシーの全区間
 (比和地域)
 市営バスの全区間
 (総領地域)
 市営バスの一部区間
 (備北交通株式会社が運行する路線)
 本村線、三良坂線、下高野線、高野線、宮内線、湯木線、口和線の一部区間
 ※備北交通株式会社が運行する路線については、事業者が発行する路線図や時刻表をご確認ください。

道路改良工事に伴う
停留所「ジョイフル」の移設

市道本町三日市線道路整備工事に伴い、庄原ショッピングセンタージョイフルに併設されている停留所が臨時で移設されます。

移設される場所は、ジョイフル2階駐車場出入口付近と、国道432号沿いです。詳しくは市ホームページをご覧ください。なお、運行日や運行時刻に変更はありません。

※国道432号沿いは、路線バス「県大線」のみです。

移設の期間（予定）

令和7年2月15日(土)まで

11 2024.10 / 広報しょうばら

広報しょうばら / 2024.10 10

令和6年10月から児童手当制度が変わります

児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192

【児童手当制度の改正内容】

	改正前	改正後
所得制限	所得上限限度額未満 ・5千円 所得上限限度額以上 ・支給なし	所得制限なし
支給対象児童	15歳に達した最初の年度末まで	18歳に達した最初の年度末まで
手当月額	【3歳未満】 ・1万5千円 【3歳～小学生】 ・第1・2子:1万円 ・第3子以降:1万5千円 【中学生】 ・1万円 【所得上限限度額未満】 ・5千円	【3歳未満】 ・第1・2子:1万5千円 ・第3子以降:3万円 【3歳～高校生】 ・第1・2子:1万円 ・第3子以降:3万円
算定対象	18歳到達後最初の年度末まで	22歳到達後最初の年度末まで
支給回数	年3回 (6月、10月、2月に各前月の4カ月分を支給)	年6回 (偶数月に各前月の2カ月分を支給)

制度改正の概要

- ・所得制限の撤廃
- ・支給対象児童を中学生までから高校生までに延長
- ・第3子以降の支給額増額
- ・第1・2・3子の考え方の変更
- ・支給回数が年3回から年6回に変更(偶数月)

ライフステージを通じた、子育て世帯への経済的支援の強化のため、10月分(12月支給分)から児童手当が拡充されます。

手続きが必要な人

- ① 養育している高校生の子どもがおり、児童手当を受給していない人
 - ② 所得上限超過により、児童手当を受給していない人
 - ③ 養育している大学生年代の子どもがおり、かつ子どもが3人以上いる児童手当受給者
- ※制度改正について、対象と思われる世帯に、9月中旬に通知を送付しています。
※公務員の場合は、勤務先へ問い合わせください。

保育所ICTシステムの導入

児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192

保育所ICTシステム

市内の全15施設の公立保育所に「子育て環境整備」の一ツとして、保育所ICTシステムを導入し、利用を開始しました。

保育所ICTシステムは、保護者との連絡や園児情報、健診履歴などの保育関連業務に特化したICTシステムです。これまで紙や各保育所独自に管理を行っていた情報の電子化・共通化を行い、市と各保育所、保護者がインターネット上でつながる環境を構築しています。

保護者の利便性の向上を図るとともに、保育所での業務を効率化・省力化し、園児と向き合う時間を増やすことで、保育の質の向上を目指します。

保育所ICTシステムの主な内容

▼欠席連絡
保育所の欠席は、朝の登園前に電話での連絡をお願いしていましたが、システムにアクセスできるスマホのアプリを使い、欠席の連絡ができるよう整備しました。

▼保護者との連携強化
システムを介して情報提供を行い、保護者との確実なやりとりや、関係強化を図ります。

登降園の確実な把握

QRコードの読み取りにより、登降園時刻の管理や登園・欠席の把握などを行います。職員間で情報を共有し、園児の確実な受渡しを行います。



▼行事予定の表示
保育所行事やクラス行事などの予定をシステム内で公開し、スケジュールの把握がアプリなどで容易にできるよう整備しました。

日誌・指導案作成などの効率化

業務日誌や園児ごとの指導案作成などの保育事務について、システムによる効率化・省力化を行い、保育士の労働環境の改善を図ります。

※保育所ICTは、「ひろく便利」でも放送されています。バックナンバーはこちら



浄化槽の適正な維持管理をしましょう

下水道課管理係 ☎0824-73-1175

浄化槽は、きちんと使って、きれいな水に。10月は浄化槽月間です。

浄化槽の適正な維持管理

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによってきれいにし、川や海に放流するための設備です。浄化槽が水をきれいにするためには、微生物の働きやすい環境を整え、その環境を保つことが大切です。

使用上の注意を守るとともに、【保守点検】【清掃】【法定検査】の3つの維持管理を正しく行い、きれいな水環境を守りましょう。(3つの維持管理は、浄化槽法で義務付けられています)

使用上の注意

- ・送風機(ブローア)の電源は切らない
- ・水に溶けない紙は流さない
- ・分離すは定期的(1カ月に1回以上)に清掃する



- ① 保守点検
浄化槽の機能を正常に保つため、機器類の点検調整や修理、消毒剤の補充などを行います。
 - ② 清掃
浄化槽内に溜まった汚泥の抜き取り、機器類の洗浄と清掃をします。
 - ③ 法定検査
浄化槽の処理機能が十分に発揮されているか、保守点検や清掃を基準どおりに行っているか、放流水の水質が基準を満たしているかなどについて、指定検査機関が検査します。
- ※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあった場合は、速やかに下水道課または各支所地域振興室・産業建設室に届け出てください。

「庄原ほのぼのネットアプリ」をご利用ください！

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

庄原ほのぼのネットアプリ

市は、電子母子手帳アプリ「庄原ほのぼのネットアプリ」のサービスを行っています。

このアプリは既存の母子健康手帳と併用して使うことができるもので、妊娠期からの記録をグラフで表示するなど、子どもの成長を一目で確認することができます。家族で情報の共有もでき、子どもの成長を見守れます。

また、子育て講座や地域のイベントの開催案内、子育て支援制度のお知らせ、育児・生活に関する情報を、アプリで随時通知しています。

通信

その他、子育て講座や母子健康手帳の交付など、アプリから予約ができます。

育児や仕事で忙しい人でも、都合の良い時間に開催状況をチェックし、予約・入力ができる便利なアプリです。ぜひご利用ください。

アプリダウンロード
<https://www.mch.jp/login>



予約の方法





庄原よいとこ祭

8月24日・25日、第42回庄原よいとこ祭が開催されました。
 今回は、市役所本庁舎周辺メイン会場で行われたステージイベントや、パレードの様子を写真で紹介します。



生涯
学習課

道後山の麓で健脚を競う 第25回ひろしまクロスカントリー大会



全力で走るランナー

8月24日、道後山高原クロカンパークで、第25回ひろしまクロスカントリー大会を開催し、県内はもちろん、大阪府や宮城県、福岡県など全国から総勢921人の選手が出場しました。

当日は、晴天のもと、比和小6年の深川結菜さんと平岡悠吾さんが、元気に選手宣誓を行い、大会の幕が開きました。

大会は、1キロメートルの部から8キロメートルの部までの7種目37部門で行い、2歳から87歳までの幅広い年齢のランナーが、アップダウンの激しいコースで健脚を競いました。

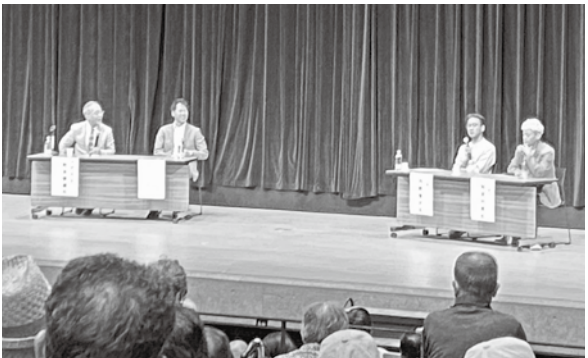
参加者の皆さんは、西城町に広がる中国山地の大自然を楽しみながら、練習の成果を発揮していました。

また、大会終了後は出場選手同士で交流を深めていました。

高齢者
福祉課

認知症の正しい知識を学ぶ 第21回認知症講座

「お互いの存在を尊重すること、認知症を理由に『人権』が侵害されることのない社会をみんなで目指したい」と話しました。



左から町永さん、戸谷医師、丹野さん、和田さん

9月7日、庄原市民会館で、第21回認知症講座を開催し、延べ500人以上が来場しました。

この講座は、認知症の正しい理解と適切な対応などを学ぶことを目的に、毎年開催しています。

今回は、自身が39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断され、宮城の認知症をとまに考える会「オレンジドア」代表の丹野智文さんが「本人の声を聴こう」と題して、講演を行いました。

丹野さんは講演の中で「認知症は決して恥ずかしい病気ではない。病気の人、認知症の人として見るのではなく、目の前の人として見てほしい」と自身の熱い思いを話しました。

その後、福祉ジャーナリストの町永俊雄さんの司会のもと、丹野さんと認知症ケアの有識者である和田行男さん、戸谷医院の戸谷修二医師を交えて、シンポジウムを行い、それぞれの視点から見た認知症について意見交換を行いました。

来場者は「お互いの存在を尊重すること、認知症を理由に『人権』が侵害されることのない社会をみんなで目指したい」と話しました。

高齢者
福祉課

シルバーリハビリ体操の魅力を紹介 庄原市シルバーリハビリ体操パネル展示



パネルを観覧する来場者

10月から開催する庄原市シルバーリハビリ体操2級指導士養成講習会に先駆け、8月27日～9月5日に市役所本庁舎1階市民ホールで、シルバーリハビリ体操のパネル展示を行いました。

これは、本市の介護予防・重症化予防事業の中心施策の一つである、シルバーリハビリ体操を紹介したものです。介護予防活動の推進を図ることを目的として、参加者の声や実際に地域で活動する指導士の様子を紹介したパネルを展示しました。

パネル展示を観覧した人は「指導士が地域でいきいきと活動されている様子が見れてよかった」「シルバーリハビリ体操についてもっと知りたいと思った」と話しました。



国民健康保険税 口座振替登録キャンペーン実施中

収納課収納係 ☎0824-73-1511

自動エントリー
申し込み不要

県内全市町を対象に国民健康保険税の「口座振替登録」を促進するキャンペーンを実施しています。次の条件に該当する人の中から抽選で賞品が当たります。ぜひこの機会に、便利で安心な「口座振替」をご利用ください。

【キャンペーン期間】 令和7年1月31日(金)まで

【対象者（条件）】 ①～③の全てを満たす世帯主が対象

①キャンペーン期間中に新たに口座振替登録を行っている。

②令和7年1月31日時点で国民健康保険の被保険者の資格がある。

③納期が到来している保険税について未納がない。

【賞品】

●広島県産品（3千円相当） 県内全体で千人

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えます。

（令和7年2月下旬以降順次発送予定）

【口座振替の手続き】

「市税等口座振替依頼書」を金融機関窓口へ提出してください。手続きには、通帳と届け出印が必要です。口座振替依頼書は、市内各金融機関、収納課（または各支所地域振興室）にあります。



償却資産(固定資産税)って何？

税務課資産税係 ☎0824-73-1144

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用資産のことを指します。確定申告や市県民税申告を行うときに減価償却費の計算を行う資産は、個人・法人を問わず、固定資産税の申告の対象となります。別途申告が必要です。ご注意ください。

ただし、軽自動車税種別割の対象となる、最高速度が時速35km未満の農耕用トラクター、コンバイン、田植機などの小型特殊自動車は、償却資産（固定資産税）の対象ではありません。

償却資産の申告

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の状況を市町村へ申告しなければなりません。

令和7年度分の申告受付期間 令和7年1月6日(月)～31日(金)

申告書様式や申告の手引きを12月中旬に市ホームページに掲載します。また、これまでに申告をしたことがある人には、12月下旬に申告書や申告の手引きを発送します。

なお、償却資産の課税標準額（取得額に基づき、経過年数に応じた価値の減少を考慮した額）の総合計が150万円未満であれば課税されません。

主な償却資産

＜各業種共通＞	＜小売業・飲食業＞
受変電設備、コピー機、パーティション、看板、中央監視装置（監視カメラ）、駐車場舗装など	陳列棚、冷蔵庫、厨房設備、テレビ、レジスター、自動販売機など
＜農業＞	＜太陽光発電＞
畜舎（家屋の課税対象でないもの）、乾燥機、ビニールハウス、農業散布用ドローン、温室管理装置などの農業用機械設備など	太陽光パネル、パワーコンディショナー、電力量計、ネットフェンスなど ※10kw未満の太陽光発電設備（住宅用）を除く



体のケアについて学ぶ

「膝痛・腰痛について」の研修会・8/23

No.5

東城地域の八幡自治振興センターで、八幡地域の生涯学習を行う女性大学が「膝痛・腰痛について」の研修会を行い、12人が参加しました。

当日は、庄原赤十字病院から理学療法士の原弘幸さんを迎え、「膝痛や腰痛のメカニズム」や「痛みとの付き合い方」についての講座が行われました。原さんは講座の中で「膝痛は特に女性が多い」と説明すると、参加者は真剣に話を聞いていました。その後、テニスボールを使用したストレッチや体操も行われました。

参加者は「膝や腰をケアする体操やストレッチを学ぶことができて良かった。元気で過ごすために、これからも運動を継続したい」と話しました。



▲ストレッチを学ぶ参加者の様子

戦前の県北へタイムスリップ

戦前の比婆郡、帝釈峠絵葉書展・8/10～8/31

No.4

口和郷土資料館で企画展「戦前の比婆郡、帝釈峠絵葉書展」が開催されました。

この企画展は、三次市在住の田森孝仁さんが収集した絵葉書を展示したもので、戦前の広島県北部地域の写真が印刷された絵葉書を読み解くことで、当時の人々の生活や文化、事件や出来事を理解・再発見する目的で行われました。

企画展に来場した人は、絵葉書の写真を鑑賞し、当時の様子を思い思いに想像していました。

来場者は「当時の帝釈峠などの広島県北部地域を知る上で、大変貴重な資料だった」と話しました。



▲企画展の様子

ふらりでピクニック気分

ピクニックマルシェ・9/15

国営備北丘陵公園北入口「里山の駅庄原ふらり」で、「ピクニックマルシェ」が開催されました。

会場では、飲食や雑貨の販売、アクセサリづくり体験などの出店があり、ステージイベントではダンスパフォーマンスなどが披露されました。

また、エントランスセンター2階では、8月に開設された県立広島大学庄原キャンパスのサテライトラボで、レーザー加工などの科学体験が行われました。

当日は特に子ども連れの姿が多く見られ、家族で参加した人は「子どもと一緒に参加した。ボールペン作りなど子どもが楽しめるイベントも多くあったのでよかった」と話しました。



▲会場の様子



▲ダンスパフォーマンス



▲サテライトラボで科学体験をする参加者

水辺で学ぶ環境問題

西城小学校 水辺教室・9/4

No.7

西城地区公衆衛生推進協議会による水辺教室が開催され、西城小学校で3年生17人が参加しました。

この教室は西城川の水や生息する水生生物を採取し、水質調査や生態調査を体験することで、地域の自然を愛護する心を養い、環境に対する問題意識を培うことを目的に、毎年開催されています。

教室では、環境カウンセラーとして活動されている奥山秀輝さんを講師に迎え、生息する水生生物と川の水質との関係性や、生活排水が与える水質への影響について学びました。

身近な西城川を通じて環境問題を学び、参加した児童は「きれいで豊かな川を大切にしないといけないという気持ちになった」と話しました。



▲地域の人と一緒に採取する子どもたち

豊かな感性を育てる贈り物

(公財)浦上奨学会から絵本などの寄贈・8/2

No.6

公益財団法人浦上奨学会から、市内の保育所や子育て支援センターなどへ絵本や図鑑、玩具などの寄贈が行われました。

同会は、リョービ株式会社創業者により設立された団体で、乳幼児の豊かな感性を育て、子育てを行う保護者の孤立化を防ぐことを目的に絵本などを寄贈する活動を行っています。寄贈された絵本などは各施設で大切に使用され、子ども達の想像力、思考力、知的好奇心の育成につながっています。

寄贈を受けた庄原子育て支援センターの丸田和美センター長は「たくさん本をいただき、子どもたちも興味ある本に出会えて喜んでいました」と話しました。



▲寄贈された絵本に夢中になっている子どもたち

ペンギンたちがやってきた

宮島水族館からペンギンたちがやってくる・8/18

No.3

比和自然科学博物館で、公開講座「宮島水族館からペンギンたちがやってくる！」が開催され、市内外から139人が参加しました。

これは、宮島水族館と共同で開催されたもので、フンボルトペンギン2羽を見たり触ったりできる交流イベントです。

参加者は初めに、水族館スタッフから、ペンギンの種類や特徴、生態などクイズを交えて説明を受けました。その後のふれあいタイムでは、スタッフから「1人ずつ、優しく背中をなでてみてください」と説明を受け、子どもたちは順番にペンギンを触っていました。

子どもたちは、緊張しながらも「可愛い」「やわらかい」と話し、うれしそうにペンギンをなでていました。



▲ペンギンをなでる参加者

ここから跳び立つ

総領TGC祭・8/3

No.2

総領TGC（総領卓球体操クラブ）の創立から10周年を祝うTGC祭が、里山総領体育館で開催され、入団している子ども50人以上が、日頃の練習の成果を発表しました。

子どもたちは「たまごクラス」「おたまじゃくしクラス」「かえるクラス」の3クラスに分かれ、床種目や跳馬などの演技を行い、上級者はロンダートからのバック転など難易度の高い演技を披露しました。

総領TGCを設立した森川乃里恵さんは「当初、体操をする人はわずかでしたが、地域に支えられながら続けるうちに多くの子どもが体操に興味を持つようになってくれた。ここから高い技術を持って大きな大会に出る選手が現れてくれれば、うれしい」と話しました。



▲練習した演技を披露する子どもたち

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 11月5日(火)・19日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
行政相談	庄原 11月21日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 11月21日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 11月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 11月15日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	西城 11月1日(金)13時～16時	西城自治振興センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
妊娠・出産 子育ての相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分	子育て世代包括支援センター ほのほのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214
認知症カフェ	庄原 「これから」 11月12日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 11月7日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)	相談・情報交換 参加費100円	西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月22日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	高野 「Men's Cafe」 11月14日(木)13時30分～14時30分	高野保健福祉センター	相談・情報交換 参加費なし	高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	高野 「ほっとカフェ」 11月15日(金)10時～12時	下高自治振興センター		
障害者相談員 定期相談会	比和 「あしたのカフェ」 11月19日(火)13時30分～15時	比和温泉施設あけぼの荘	相談・情報交換 参加費100円	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	庄原 10月21日(月)・11月11日(月) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	高野 11月20日(水)9時30分～12時	高野保健福祉センター	身体・知的障害者相談員	
療育手帳 巡回判定会	庄原 11月14日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	肢体 11月19日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	庄原 11月19日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月21日(月)・11月11日(月)・18日(月) 9時～17時	保健医療課母子保健係	- 出産予定日と受診した 病院名が分かるもの - 本人確認書類 (運転免許証など)	事前予約が必要
	11月9日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	10月28日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	11月12日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での 相談を希望する場合は お問い合わせください。

健康広場



誰もがゲートキーパーに ～気付きと絆で支えるいのち～

身近な人や大切な人が、落ち込んでいたり、いつもと違う様子だったりすると、心配になることがあります。そんな時に「自分に何かできることはないかと思うけど、何をしたらよいか分からない」と悩んだことはありませんか？そのような時は、勇気を出して、まずは優しく声を掛けてみましょう。その行動がゲートキーパーの第一歩になります。

「ゲートキーパー」とは

ゲートキーパーとは「悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聴き、必要な支援につなげ、見守る人」のことです。特別な研修や資格は必要なく、難しく捉える必要はありません。誰でもゲートキーパーになることができます。周りで悩んでいる人がいたら、優しく声を掛けてみてください。声を掛け合うことで、悩みや不安が少しずつ和らぐかもしれません。

また困ったときには、一人で抱えず、相談窓口や専門家の力を頼りましょう。

ゲートキーパーの4つの役割

ゲートキーパーには、4つの役割があります。

【変化に気付く】



気付き・
声をかける

家族や友人の変化に気付いて声を掛ける

例 家族や友人、知人の変化に気付いたら「何か元気ないけど大丈夫?」「何か力になれることはない?」などと声を掛け、無理に答えなくてもよいことを伝えましょう。

【じっくりと耳を傾ける】



聴く

本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

例 本人が話しやすい環境をつくり、真剣な態度で受け止めましょう。相手の感情を否定せずに対応すること、聴いたら「話してくれてありがとう」「大変でしたね」など労いの言葉を伝えることも大切です。

【支援先につなげる】



つなぐ

必要に応じ、早めに専門家に相談するよう促す

例 相談者に丁寧に情報提供をしましょう。可能であれば、本人の理解を得たうえで、代わりに窓口に連絡を取ったり、一緒に出向いたりできると相談者も安心されることでしょう。

【温かく見守る】



見守る

温かく寄り添いながらじっくりと見守る

例 連携した後も、必要があれば相談にのることを伝えましょう。

ゲートキーパー犬 ボク



ゲートキーパー犬「ボク」

いつもそばにいて見守ってくれる存在を表しているキャラクター



ホームページ
「こころの健康づくり」



市は、出前トークとして、自らの心の健康を保つ方法や悩んでいる人を支援する方法を学ぶ「心の健康づくり～自分と大切な人の命を守るために～」、自殺の現状や悩みを抱える人への相談支援の心構えを学ぶ「自殺予防ゲートキーパー研修」を実施しています。

出前トークの受講を希望する場合は、行政管理課広報統計係 (☎0824-73-1159) に申し込みください。

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

家計にやさしいジェネリック医薬品を使ってみませんか？

お薬代を節約できます。

ジェネリック医薬品は特許切れの先発医薬品（新薬）をもとに、開発期間やコストを削減して作られるため、お薬によっては自己負担額が3～5割も安くなる場合があります。

効き目、安全性は新薬と同等です。

ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分と同じ量使用しています。また、たくさんの厳しい試験をクリアし、法律や国の基準に沿って製造・管理されています。

ジェネリック医薬品については、医師・薬剤師にお気軽にご相談ください。

詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ

広島県医療介護保険課 ☎082-513-3212

広島県北部畜産事務所畜産振興課

☎0824・72・2071

ミツバチを飼育している人へ

養蜂振興法により、ミツバチを飼育する場合は、事前に「蜜蜂飼育届」を県へ提出する必要があります。趣味で飼育する場合でも提出が必要です。令和7年分の届け出は、11月29日(金)までに提出をお願いします。

ただし、園芸作物の花粉交配のために飼育するなど、提出が不要な場合もありますので、詳しくは広島県北部畜産事務所にご相談ください。

提出先・問い合わせ

広島県北部畜産事務所畜産振興課

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月17日(火)2種類同時発売!

発売期間 9/17(火)～10/17(金)

抽せん日 10/25(日)

公益財団法人広島県市町村振興協会

各1枚 300円

クーちゃん

広島県最低賃金は、10月1日から時間額 **1,020円**です。

広島県特定（産業別）最低賃金は、下記の通りです。

業種	時間額
製鉄業、鋼材、鋳鉄铸件、可鍛鉄製造業、その他の鉄鋼業	1,064円
建設用・建築用金属製品、その他の金属製品製造業	1,020円※
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	1,020円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	1,020円※
自動車・同附属品製造業	1,020円※
船舶製造・修理業、船用機関製造業	1,030円
各種商品小売業	1,020円※
自動車小売業	1,020円※

※今回改定された広島県最低賃金を下回るため、業種ごとの最低賃金が改定されるまでの間、広島県最低賃金時間額 1,020円が適用されます。

問い合わせ 広島労働局賃金室 ☎082-221-9244 三次労働基準監督署 ☎0824-62-2104

【親切・丁寧をモットーに地域社会に貢献する会社を目指しています!】

賃貸アパート/売買戸建て/土地

庄原市のアパート探し、庄原市・三次市の戸建て・土地のことならお任せください。また不動産の売却相談・買取も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

広島県知事(5)第9130 (社)全日本不動産協会会員 (社)不動産保証協会会員

有限会社 **カントリーランド**

〒727-0012 広島県庄原市中本町1-4-9 庄原市役所前

TEL:0824・72・1497 FAX:0824・72・1435

ホームページ

市税・保険料の納期限のお知らせ

■市県民税(普徴) 3期

■国民健康保険税(普徴) 4期

■介護保険料(普徴) 5期

■後期高齢者医療保険料(普徴) 4期

納期限 10月31日(木)

「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。

収納課収納係 ☎0824-73-1511

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
ほのぼの育て講座	11月17日(日) 13時～14時30分	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	「ネット・ゲームにはまり過ぎの対応」	11月14日(木)17時までに事前申し込みが必要。

相談

広島司法書士会は、相続・遺言に関する、多様な悩みを抱えた人の相談に無料で応じる相談会を実施します。

【電話相談】

☎082・511・7196

【面談相談】

ところ

広島司法書士会総合相談センター(広島市中区)

面談予約

☎082・221・5345

問い合わせ

広島司法書士会

☎082・221・5345

催し

令和元年度の開催以来となる「第14回口和健康ふくし祭 わいわいフェスタ」を開催します。

メインテーマを「④らす幸せ ⑤いきの笑顔 ⑥たしの健康」と銘打ち、体力測定などの体験コーナー、健康に関する

令和6年度
庄原市教育フォーラム

本年度は「スポーツ」をテーマに、本市のこれからの教育について考えます。

とき 10月19日(土)
13時30分～16時5分

ところ

庄原市民会館大ホール

内容

・小学生による取り組み発表

・中学生による意見発表

・中学生による団体演技発表

・講演「夢を追いつづけること」

講師

北京オリンピック
陸上男子4×100mリレー
銀メダリスト

する展示コーナー、バザーなどが行われます。

また、ステージイベントでは、シルバリハビリ体操の実演や口和町の戸山会による神楽公演「伊吹山」が披露されます。迫力ある華麗な舞を見に、ぜひお越しください。

とき

10月20日(日) 10時～15時

ところ

口和自治振興センター

問い合わせ

口和支所地域振興室

☎0824・87・2112

朝原 宣治さん

問い合わせ

教育指導課指導係

☎0824・73・1184

花*Hanaマーケット

にぎわいの場づくり、人々の交流機会づくりを目的としたマルシェイベントです。

とき

11月10日(日) 10時～15時

ところ

庄原市スポーツ広場
(総合体育館の隣)

問い合わせ

花*Hanaマーケット実行委員会(山本)

☎080・8232・3259

ワンニャン&ハンドメイド

ハンドメイド雑貨や犬猫との触れ合いを通して地域活性化を図ることを目的にしたマルシェイベントです。飲食販売や、セラピー犬との触れ合いコーナーもあります。

とき

10月27日(日) 10時～15時

ところ

上野総合公園芝生広場

問い合わせ

ワンニャン&ハンドメイド実

行委員会(高田)

☎090・9417・1943

募集

令和7年4月入校生を募集します。

募集訓練科

▼自動車整備科(期間2年・高等学校卒業見込みの人)

▼溶接加工科(期間1年)

▼建築科(期間1年)

▼介護サービス科(期間6ヵ月)

※各科の見学はいつでもできます。希望する人は、事前に連絡をしてください。

応募対象者

令和6年度中学校・高等学校卒業見込みの人

応募受付期限

10月31日(木)必着

選考

▼選考日 11月15日(金)

▼選考内容 数学・国語・面接

▼合格発表 11月28日(木)

問い合わせ

三次高等技術専門学校

☎0824・62・3439

国営備北丘陵公園
だより

備北コスモスピクニック

10月20日(日)まで開催！

開園時間 9時30分～17時(入園は16時まで)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)

あつぱれ
庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

(8月7日／東京都千代田区)

令和6年度全日本少年少女武道(銃剣道) 錬成大会

銃剣道(団体戦)

小学5・6年生の部 第3位

宇恵 桔平(小奴可小5年)

長谷 流星(小奴可小5年)

木下 健(小奴可小5年)

銃剣道(個人戦)

小学1・2年生の部 第4位

木下 歩(小奴可小2年)

小学3・4年生の部 第1位

宇恵 心春(小奴可小3年)

小学5・6年生の部 第3位

宇恵 桔平(小奴可小5年)

中学1年生の部 第3位

田邊 宇海(東城中1年)

短剣道(個人戦)

小学3・4年生の部 第3位

宇恵 心春(小奴可小3年)

(油木高3年・東城町)

第48回全国高等学校総合文化祭
清流の国ぎふ総文2024
(8月1日／岐阜県岐阜市ほか)

美術・工芸部門 奨励賞

田邊 麻那

2024年全国高校生 グレコローマン選手権

(8月16日～20日／滋賀県大津市)

65キロ級

政森 翼

(三次高3年・東城町)

山本 千尋

(三次高2年・西城町)

第36回全国高校生 銃剣道大会

(7月27日／宮城県岩沼市)

団体戦 第5位

細川 柊河(庄原実業高2年)

富田 健太(東城高3年)

細川 楓河(東城高3年)

第24回高校生ものづくり コンテスト全国大会

(11月9日～10日／福島県いわき市)

電子回路組立部門

鳴戸 麗愛

(三次青陵高3年・口和町)

中国大会

令和6年度第46回中国地区
空手道選手権大会

(7月20日／島根県松江市)

小学1年生男子個人組手
第2位

香川 駿夏(庄原小1年)

県大会

小学2年生男子個人組手
第3位

矢吹 菜月(板橋小2年)

小学4年生女子個人組手
優勝

裕宗 さち(板橋小4年)

小学6年生女子個人組手
第3位

鉦谷 蘭(庄原小6年)

第41回中国高等学校 ゴルフ選手権大会

(7月18日／東広島市)

団体の部 第3位

山岡 瑠生

(広島国際学院高3年・宮内町)

第49回中国中学校 卓球選手権大会

(8月9日／広島市安佐北区)

女子個人戦 第1位

上野 優奈

(呉青山中学3年・川北町)

第78回国民スポーツ大会 (第79回冬季大会) 中国フロック大会

(8月18日／島根県出雲市)

銃剣道団体戦 第1位

細川 柊河(庄原実業高2年)

富田 健太(東城高3年)

細川 楓河(東城高3年)

第70回全日本中学校通信 陸上競技広島県大会

(7月6日～7日／広島市安佐南区)

共通男子砲丸投げ 第4位

柳生陽日紀(東城中3年)

第51回広島県中学校陸上 競技選手権大会

(7月13日～14日／広島市安佐南区)

共通男子砲丸投げ 第7位

柳生陽日紀(東城中3年)

第78回国民スポーツ大会 レスリング競技 広島県代表選手選考会

(7月14日／東広島市)

少年男子の部 65キロ級
優勝

政森 翼

(三次高3年・東城町)

広島六大学野球 春季リーグ戦

(5月19日／広島市西区)

優勝

宗清 哉太

(広島経済大3年・山内町)

第18回庄原錦鯉同好会 品評会

地元の錦鯉愛好家が飼育している鯉を持ち寄り、審査会や展示を行います。

とき 10月27日(日)
13時30分から

※金魚が無くなり次第終了

ところ 北入口エントランス
センター国兼付近

とき 10月27日(日)
9時30分～15時

ところ 北入口エントランス
センター国兼付近

金魚すくい

無料で金魚すくいが楽しめます。

とき 10月27日(日)
13時30分から

※金魚が無くなり次第終了

ところ 北入口エントランス
センター国兼付近

対象 小学生以下

定員 先着100人

※1人につき5匹程度

新米餅つき

ひばの里の田んぼで収穫した新米のもち米をもとに、杵と臼を使った餅つきを行います。つきたての餅は先着100人へ振る舞います。

とき 11月3日(日)
13時から

※餅の振る舞いが終わり次第終了

ところ ひばの里 さとやま屋敷

いしやへん

庄原産のこんにやくいもを原料に、手で丸め、茹で上げてこんにやくを作る体験です。手作りならではの素朴な食感が楽しめます。

とき 11月2日(土)～4日(月・振休)
9時30分～16時30分
(受け付けは15時30分まで)

ところ ひばの里
上の農家

料金 200円／組

定員 15組／日

恐竜なぞとき アドベンチャー

園内の一部エリアを探索し、伝説の恐竜の正体を解き明かす体験型謎解きゲームです。

とき 12月29日(日)まで
※土・日・祝日のみ
10時～17時(10月)
10時～16時30分(11月～12月)
(受け付けは終了の1時間前まで)

ところ 大芝生広場
(受け付けは特設テント)

料金 600円／キット

※参加者1人につき1キットの購入が必要です。

※詳細はイベント公式サイトをご覧ください。

※記載の内容は9月末現在のものです。天候などの理由により変更または中止となる場合があります。事前に、ホームページなどでご確認ください。

相続空き家問題成年後見等でお困りの方 あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

検索

司法書士法人
広島北部司法事務所
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

(訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ナガカ 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

0120-184-268

広島県庄原市松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

出張買取

家に使っていない物が沢山ある...
その不用品・処分
出張買取ですべて解決しませんか？

使わなくなったアクセサリ

おもちゃでも
買取ります！
買取例 15,000円

切手(シート・バラ)

額面の60%で
買取ります！
買取例 10,000円

スエムネグループ創業64周年の安心と信頼

捨てる前に
まず、お電話を！

広報誌見ました！とお気軽にお問い合わせください！

0120-66-1035

※高額買取・何でも不用品回収・美幸・ピコウ 広島県三次市塩町2123-5



人の動き（庄原市の人口）

令和6年8月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口 31,414人（前年比－779人）
男 15,048人（前年比－352人）
女 16,366人（前年比－427人）
世帯数 14,898世帯（前年比－107世帯）
【うち外国人】人口 561人（前年比69人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,591人（7,863世帯）
○西城地域 2,887人（1,307世帯）
○東城地域 6,573人（3,268世帯）
○口和地域 1,708人（748世帯）
○高野地域 1,447人（629世帯）
○比和地域 1,109人（527世帯）
○総領地域 1,099人（556世帯）

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月27日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
11月3日（日）	日伝医院	☎08477-2-2180
4日（月）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
10日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
17日（日）	瀬尾医院	☎08477-2-0023

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

▶里山の駅 庄原ふらりで開催されたピクニックマルシェに家族で遊びに行きました。当日は天気も良かったので、私の子どもたちは外の芝生を走り回って遊んでいました。マルシェでは、飲食店や雑貨などたくさんの出店があったので、いろいろ買い物をさせていただきました、楽しく過ごすことができました。10月にもマルシェが開催される予定ですので、ぜひ皆さんも行ってみてください。㊦
▶庄原よいとこ祭りに取材に行きました。当日はとても暑い気候でしたが、夕方のパレードが近づくにつれ、来場者の数も多くなっていきました。パレード前には突然の夕立もありましたが、パレード参加者の熱いパフォーマンスが祭りを一層盛り上げていました。ステージイベントや多くの出店、三輪車レースなどもあり、見どころ満載のお祭りでした。㊦

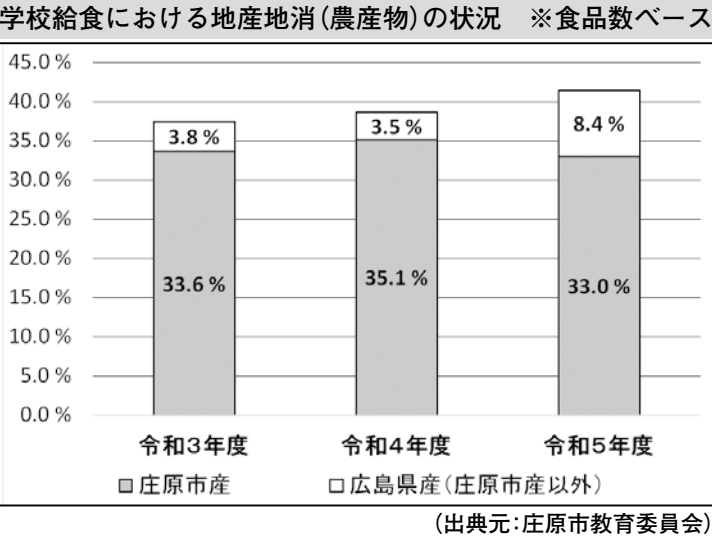


食育コーナー

圃教育総務課 ☎0824-73-1186

学校給食で、庄原の
”おいしい”を食べよう！

本市には、豊かな自然を背景として、新鮮でおいしく、安全な食材が豊富であるという特色があります。その庄原市産の食材から得られるおいしい「食」を体験することは、「食」への理解をさらに深め、食育を実践することにつながる重要な手掛かりとなります。
特に、学校給食で、子どもたちが地域の自然や環境、食文化について知るきっかけになるなど、学習教材としての役割を果たしています。
本市の学校給食では、地元でとれた食材のおいしさや新鮮さなどを知ることができるよう関係機関と連携を図り、地元食材の利用を進めてきました。その結果、令和5年度に学校給食で使用した農産物のうち、庄原市産の割合は33%、広島県産の割合は8.4%となっています。



市教育委員会は、これからも、地元食材をたくさん使い、庄原の“おいしい”を通じて、子どもたちの「食」と「地域」への理解が深まるように取り組んでいきます。



▲庄原産広島菜漬けを使用した給食



しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 11月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
と き 11月9日（土）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>



口和郷土資料館

☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

「ラジオ特別展」を開催します！

世界で最初のラジオ放送は大正9年（1920年）にアメリカで行われました。日本では大正14年（1925年）3月22日に東京放送局（JOAK：現在のNHK東京放送局）で最初のラジオ放送が始まり、令和7年（2025年）3月22日で100周年になります。
その後、大阪放送局（JOBK）と名古屋放送局（JOCK）も開局し、3年後の昭和3年（1928年）に広島放送局（JOFK）が開局すると県内でもNHKのラジオ放送が聴けるようになりました。
ラジオ放送の始まった当時は鉱石式ラジオで放送を聴いていました。これはレシーバー（受話器）で放送を聴くため当人以外は聴くことができませんでした。
ラジオは電子技術の進歩とともに年々発展し、昭和20年代には20社以上もの真空管・部品製造会社でラジオが大量生産されて全国に普及しました。当時は、部品を集めてラジオを組み立てる自作マニアの人たちもいました。



昭和23年（1948年）にトランジスター、昭和34年（1959年）にICが発明されると、ラジオはポケットに入るほど小さく高性能になり、その後、音質の優れたFM放送やステレオ放送も始まり、高度情報化時代の現在まで、大切な情報源として私たちの生活の中で活躍しています。
当館では、この100年間に大きく進歩・発展してきたラジオ受信機約80台を時代別・種類別に展示した「ラジオ特別展」を、10月から翌年3月末まで開催します。この特別展では大正時代の鉱石式ラジオから、昭和の時代に大きく進歩・発展してきた各種の真空管式ラジオをはじめ、トランジスター式の小型ラジオや超小型のICラジオを“動態展示”した「ラジオの仕組みと原理体験コーナー」や「ラジオの特別講演会」などを予定しています。
この機会に、当館でラジオの仕組みと発達に触れて、先人の「知恵と技術」を体験してください。



市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶「風の色紀行」写真展
と き 11月8日（金）～10日（日） 10時～15時
圃アート多愛夢事務局 ☎0824-72-6405（友永）
※展示を希望する団体（または個人）はお申し込みください。使用料は要りません。



食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

10・11月のイベント情報

▶ゆめさくら講座

○草木染め教室（月見草）
と き 10月28日（月） ①9時～12時 ②13時～16時

▶イベント・展示・販売

○国際平和ポスター展（ライオンズクラブ）
と き 10月24日（木）～11月6日（水）

○シルバー人材センター（てしごとの会）
と き 11月16日（土）・17日（日） 9時～15時



ロビーコンサート

圃生涯学習課 ☎0824-73-1189

と き 10月28日（月）12時15分～12時55分
ところ 庄原市民会館ロビー
※会場を前回の市役所本庁舎1階市民ホールから変更しています。
出演者
ヒロシマハンドベルリンガーズ
・指揮 山根 由美子
・演奏者 徳子、中島 幸江、吉永 さかえ、
引尻 裕子、赤石 京子、長谷 順子、
和木田 裕子、赤石 京子、長谷 順子、
伊東 知子、竹本 三紀
・楽器
イングリッシュハンドベル5オクターブ

演奏曲目
愛の挨拶（エルガー）、わらべうたメドレー（岡本和子編曲）、ジブリの森（岡本和子編曲）ほか
▶ヒロシマハンドベルリンガーズ
昭和60年にグループ結成。反核・平和を象徴しているカタカナの「ヒロシマ」をグループ名に使用し、祈りの楽器といわれているベルを演奏することにより「反核・平和への小さな小さな歩みを実現する」との思いで、保育所、児童会、高齢者施設からの依頼により積極的に演奏活動を行っている。
また、平和記念公園の原爆ドーム前での慰霊コンサートや被災地救援のためのチャリティーコンサート、そして、年に一度、定期演奏会を開催している。

いちばん
づくり課

本市の魅力を新たな目線で発掘

至学館大学連携事業「ゼミナール庄原合宿」

本市と愛知県にある至学館大学は、令和5年6月7日に締結した包括連携協定に基づき、「地域振興」「教育、文化及びスポーツの振興」「健康づくり」などに関する連携事業に取り組んでいます。

このたび、この連携事業の一環として、越智久美子准教授と、同准教授のゼミナール生20人が、8月26日～28日に本市を訪れ、ゼミ合宿を行いました。

この合宿では、学生が自ら地域に向き、本市の名所や観光スポットを巡ったほか、地域住民や子どもたちとの交流を行い、新たな目線による魅力の発掘や地域交流に取り組みました。

初日は市役所本庁舎1階市民ホールで、木山耕三市長が歓迎のあいさつを行い、その後、オリエンテーションで、市職員が市の概況などを説明しました。

2日目は、3班に分かれ、熊野神社や東城放課後児童クラブを訪問したほか、備後庄原駅から東城駅区間のJR芸備線に乗車しました。

また最終日には、本市の観光名所「帝釈峡」の雄橋を見学し、壮大な自然を堪能してもらいました。

合宿に参加した同大学4年生の小川真凛さんは「自分が住んでいる地域では、自然に触れ合う機会が少ないので、今回の合宿で貴重な体験ができた。また地域の人や子どもたちと触れ合うことができ、庄原の人のあたたかさを感じることができた」と笑顔で話しました。



市民ホールでの歓迎行事



国営備北丘陵公園北入口一帯を 無料開放している社会実験事業を実施中!!

※繁忙期など無料とならない日もあります。詳しくはホームページ(<https://www.shobara-furari.jp/>)をご覧ください。

国営備北丘陵公園北入口エリア

里山の駅 庄原ふらり



ホームページ



Instagram

フードやハンドメイド雑貨販売、ワークショップなどの出店を楽しみましょう♪

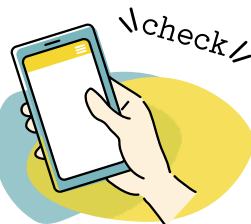


とき **10/20** 日
9:30~15:00

内容 (1) フード、ドリンク販売
(2) 雑貨販売・ワークショップ

国営備北丘陵公園
まるごとスタンプラリー
開催中!!

スマートフォンを使って、
「LINE」アプリで参加できる
デジタルスタンプラリーです。
10・11月のマルシェイベントの
限定スタンプがあります。
ぜひご参加ください!



● 問い合わせ／備北丘陵公園北エリア等活性化協議会（事務局：商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179）